



松本病院

地域医療連携室だより

Matsumoto National Hospital



松本病院
病院長 米山 威久

年頭のご挨拶

皆様、新年おめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、心から感謝申し上げます。

今年は当院も独立行政法人となり5年目に入りますが、毎日のように新聞やテレビで報道されているように、地方病院の勤務医不足にますます拍車がかかり当院も例外ではなく、整形外科に続き産婦人科の常勤医が不

在となり、皆様に大変ご迷惑をお掛けし、申し訳なく思っております。両科の医師確保には引き続き努力致す所存ですが、厳しい状況には変わりありませんことを、ご理解賜りますようよろしくお願い致します。

これらの状態を少しでも改善すべく、同じ設立母体である中信松本病院との統合が決まり、本年4月1日から新病院（当面の間は1組織2病院という変則的な形ですが）としてスタート

するにあたり、診療科の再編成が行われ、松本病院には消化器外科と消化器内科が、中信松本病院には小児科を集約し、それぞれの機能を高め地域医療に貢献できるよう試行錯誤しておりますが、詳細については未だ検討すべき点があるため、決定次第早急にお知らせ致したいと考えております。各科の移動に伴い、最初の頃は何かと御不自由お掛けするかとと思いますが、今後とも宜しくお願い申し上げます。

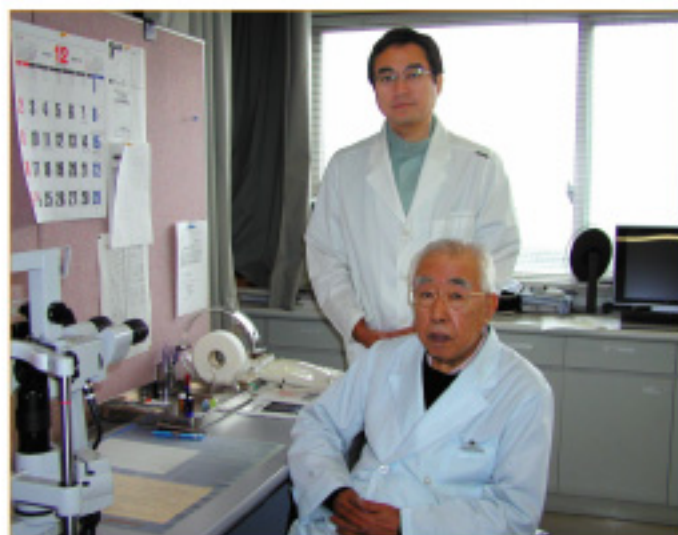
また、両院の最終的な目標は、できるだけ早い時期に一つの新病院を建てることですので、それには医師会の先生方、松本、塩尻の両市を中心にした周辺自治体の御支援、および両病院の新築に関する住民意識の高まりが不可欠ですので、宜しくご高配のほどお願い致します。

最後になりましたが、皆様のご健康とますますのご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

松本病院の理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

開業医の先生紹介



松田眼科 松田 秀穂 院長



〒399-0738
長野県塩尻市大門7番町11番11号
TEL : 0263-52-0520
FAX : 0263-54-5571

当院は、父(松田才忠)が1956年に塩尻町で開業しました眼科の診療所です。1995年に私(松田秀穂)が戻り、移転した診療所で一緒に診療を行っております。父が院長として診療に従事していた頃より、松本病院には大変お世話になっております。沢山の患者さんを引き受けて下さり、いつもご丁寧な返書を頂戴しておりました。1995年に私が戻ってからは、当院でも積極的に手術なども行うように努力してきましたが、一方で救急患者さんや合併症のある患者さんなどの対応に苦慮する場面が少なからずありました。通常であれば所属していた大学病院や関連病院にお願いができるのですが、都内の大学病院から戻ってきたため地域に相談できる先生がお

らず、病診連携には苦勞することが少なくありませんでした。また戻ってきた際に、単なる外来クリニックだけの診療でなく、大学病院で行ってきた診療が一部でも継続できればと考えておりました。眼科の診療は、red eye と呼ばれる結膜炎、角膜潰瘍、トラコーマなどの外眼部疾患から、白内障、緑内障、網膜硝子体疾患など内眼部疾患の診療に変化してきました。長時間に渡る手術や入院が必要なこともありますし、全身管理が必要なことも多々存在します。開業してから、ずっとどちらかの病院と入院、手術を通じた病診連携がとれれば良いなと思っておりました。

昨年(2007年)初め、たまたま全身麻酔の手術が必要な患者さ

んがあり、眼科医長の松尾先生にお願いしたところ快く受け入れて頂き、手術室にも入ることができました。その際全くの部外者である私に対して、病院の皆様が暖かく対応して下さい、とてもうれしく思いました。以後ご好意に甘え、昨年は多くの患者さんがお世話になりました。診療に参加させて頂くことで勉強になることも多く、またコミュニケーションがとれるため、患者さんも安心して治療を受けて頂いております。松尾先生、村田先生を始め、外来、病棟、手術室の看護師の皆様、またその他ご関係の皆様へ深く感謝しております。この場をお借りして、お礼を申し上げたいと存じます。

今後どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

松本の歳時記

1月1日(火)	元旦(初詣)
1月7日(月)	七草
1月12日(土)~13日(日)	あめ市
1月13日(日)頃	三九郎

勉強会のお知らせ

日時 1月17日(木)
19:00~20:00
場所 会議室
地域の皆様方のご参加を、
お待ちしております。

松本病院小児科

最近の診療トピックス(7)

進化する喉頭鏡

～初めてでも・挿管困難症例にも・有用な新世代の喉頭鏡～

2002年の日本麻酔学会による調査では、麻酔中の気道管理が関係する死亡・心停止は10万人に1人、旅客機に乗って死亡する確率に例えられますが、その手前の段階であるCICV (cannot ventilate cannot intubate: 換気不能・挿管不能) は5千人に1人と、麻酔科医が10～20年に1度は経験するような頻度に相当します。麻酔導入後に判明したCICVほど恐ろしいものではなく術前の気道評価は重要です。しかし、開口度や頸部の可動性・下顎の大きさなどの解剖学的要因は比較的风险の予測がし易い一方で、麻酔導入後の、麻酔薬や筋弛緩薬が作用した状態での気道の開通性や、喉頭蓋嚢胞など未診断の口腔内異常といった予測困難な要因があり、気道評価も確実ではありません。CICVを回避すべく気道確保困難のアルゴリズムが設定され、新しい喉頭鏡や気管チューブの代替器具が開発されてきました。2006年、信州大学脳神経外科医の小山淳一先生の開発によるエアウェイスコープ® (ペンタックス製) が発売され、その有用性が多数報告されています。

エアウェイスコープはCCDカメラとLCDモニターを内蔵するビデオ硬性喉頭鏡です。J字型をした付属のディスプレイブレードと組み合わせて使用し、舌や軟部組織を圧排せずにモニター画面を介して声門を正面から観察できます。最大の利点は声門確認が容易なことです。マッキントッシュ型喉頭鏡では声門を直視して気管挿管を行いますが、ある報告で患者の約10%が声門確認困難であったのに対し、同一患者にエアウェイスコープを用いた場合、声門確認困難はなくすべての患者で声門全体が確認可能であったとのことです。このことは、挿管困難症例のうち、声門確認困難が原因であるものの多くに対処可能であることを示します。実際に、頸椎固定状態や熱傷瘢痕拘縮、喉頭蓋嚢胞などへの有効例が報告されています。さらに、これまでのビデオ喉頭鏡より優れている点は、チューブを声門へ誘導しやすいことです。従来のビデオ喉頭鏡では、声門は見えているのにチューブが周囲の組織に当たって挿入できないケースがありました。エアウェイスコープではモニター画面上の目印を声門に合わせて、装着されたチューブを進めることで容

(次頁へ)



リレー形式



← (前頁より)

易に気管挿管できる構造になっています。気道確保にルーチンに使用する必要はなくとも、挿管困難症例への強力な手段となります。

エアウェイスコープは初心者でも使いやすく、学生に人形で挿管させたところ、マッキントッシュ型より短時間でよりよい喉頭所見で気管挿管できたとの報告があります。学生の感想では「自分一人で挿管せざるを得ない状況では、エアウェイスコープを選ぶ」としながらも、「エアウェイスコープは一般的ではなく、使用頻度の高いマッキントッシュ型を習得したい」との意見が多かったそうです。とすると、逆にこのような新世代の喉頭鏡が普及したら気管挿管の方法が大きく変わる時代が来るかも知れません。2004年から認められた救急救命士による気管挿管でも、複数の目によって確認できるエアウェイスコープは有用と思われます(現時点では救急救命士には「直視下の」気管挿管が許可となっています)。エアウェイスコープは小児や開口障害、声門下狭窄などへの使用には限界がありますが、今後さらに改良され施行者のニーズに合わせて進化していくものと思われます。

当院には同じく新世代の喉頭鏡でディスプレイのエアトラック®があります(スペイン製)。エアウェイスコープと相違点はあるものの、声門確認が容易で挿管困難症例にも対応可能という点では、実際に使用して十分有用であると思えました。なんととっても低価格で、予期せぬ挿管困難への備えとしてもよいと思います。気管挿管以外の利用法としては、異物除去、声帯視覚確認、ファイバースコープ・胃内視鏡のガイダンスなどがあります。この新世代の喉頭鏡の登場に際し、従来の器具を確実に使いこなすと同時に新しい有用なものは取り入れ、より安全性の高い医療を心がけたいと思っています。

今回は小児科の北原先生、お願い致します。

麻酔科医長 新倉 久美子

人間ドックのご案内

- メタボリック半日コース
- がん半日コース
- 総合1日コース
(アンチエイジングを加えた総合コースです)

お問い合わせ先

- 松本病院：地域医療連携室
- 予約専用：TEL 0263-86-2812
FAX 0263-86-2816
- 受付時間：8:30～17:00
(土・日・祝日は除く)

松本病院

クリスマス会を終えて○○○

小児科病棟スタッフ主宰のクリスマス会(昨年)に、初めて調理師が参加。おやつ作りにチャレンジしました。

各病室にスタッフが出向き、クリスマスソングを流しながら、色々な衣装を身に着け、プレゼントやおやつをお配りしました。

食物アレルギーの子供さんも入院していましたので、限られた食材で作るため、何度も練習を重ね、苺ショートケーキ、フルーツケーキ(乳製品禁止用)、フルーツゼリー(アレルギー使用)の3種類のおやつが出来上がりました。

子供さんや患者さまの家族から大変喜んでいただきました。

栄養管理室



奥様はホームドクター



マイチャン。テレビ信州

2月4日(月)～2月8日(金)
午前11時50分～11時55分 放送
テーマ「白血病について」
北野副院長が担当いたします。

是非
ご購入下さい!!

さんにはちはドクター



SBCラジオ

2月9日(土)
午前7時25分～7時40分 放送
テーマ「脂肪肝について」
古田統括診療部長が担当いたします。

是非
お聞き下さい!!



あけましておめでとうございます。

皆様には、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も宜しくご厚誼のほどお願い申し上げます。



平成20年 元旦
地域医療連携室 室員一同

地域医療連携室 受付時間

月曜日～金曜日(8:30～17:15)



TEL(直通)0263-86-2812

FAX(直通)0263-86-2816

検査予約をご希望される施設(先生)は、
当院 地域医療連携室までご相談下さい。

地域医療機関の先生方のご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療連携室 ☎0263-86-2812 征矢まで連絡をお願いします。



患者さまの紹介方法

FAXによる予約

地域医療連携室(FAX 0263-86-2816)に送信して下さい。
15分以内にお返事を致します。

お電話による予約

地域医療連携室(TEL 0263-86-2812)までお電話を下さい。
患者さまのお名前・生年月日・受診希望日をお知らせ下さい。
日時をお伝え致します。

ご予約なしの場合

午前8:30～午前11:30までにお越し下さい。
但し、耳鼻科・眼科は外来診療表のとおりです。
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、
受診当日 新患窓口
までお持ち下さい。
当日は、室員が診療科
にご案内致します。

来院時には、必ず紹介状  と保険証  を持参され、

新患窓口  にご提示されますよう

宜しくお願い致します。



当院では、専用の診療情報提供書をご用意しております。
ご希望される場合は、地域医療連携室までお気軽にご用命ください。

各種検査のご案内



糖尿病教育入院のご案内

教育・学習を中心に、月曜日～金曜日の5日間の集中診療プログラムを行っております。コントロールが不十分の方、自己管理が必要な方を是非ご紹介下さい。入院時、一般検査・糖尿病一般検査以外は、オプションで検査を行います。当院 地域医療連携室までご相談下さい。



内視鏡検査のご案内

胃内視鏡検査・大腸内視鏡検査等をご希望される施設(先生)は、当院 地域医療連携室までご相談下さい。
ご利用をお待ちしております。



もの忘れ外来のご案内

もの忘れには、認知症として治療が必要なもの、経過を見る必要のある軽度認知障害(MCI)、正常なものの忘れがあります。神経心理学的検査、画像診断(MRI、SPECT)によりどの分類に属するもの忘れかを診断し、方針をたてることが可能です。もの忘れが苦になる方はご相談下さい。



白内障手術のご案内

当院では最新式超音波白内障手術装置を導入しており、超音波を使った白内障手術をメインに行っております。
白内障のある患者さんを是非ご紹介下さい。
当院 地域医療連携室までご相談下さい。



CT・MRI・RI検査のご案内

地域での高額医療機器の共同利用が勧められています。
当院におきましても、2名の放射線科医と9名の放射線技師がお待ちしております。
ご依頼は、当院 地域医療連携室を通して予約をしていただきます。検査当日は、ほぼ時間どおり検査が行われ、検査終了後結果を患者様にお渡しいたします。
ご利用をお待ちしております。



セカンドオピニオン外来のご案内

当院の専門性を活かした医療相談の一環として、セカンドオピニオン外来を開設しています。先生方を始め、希望される患者さまの診療の一助となることと思っております。
尚、担当医及び時間枠など詳細に関しましては、当院 地域医療連携室へお気軽にご相談下さい。



禁煙外来のご案内

日 時：毎週月曜日
15:00～16:00
担当医：青木診療部長
予 約：地域医療連携室

「禁煙して、よかった。」
禁煙したい人、ご相談ください。
応援します。



ご予約・ご相談は、松本病院 地域医療連携室へご連絡下さい。

Tel 86-2812 (直通) **Fax** 86-2816 (直通)